



秋の彩りに包まれる 植物公園へお出掛け

約1万品種20万本の植物を栽培している植物公園。秋の行楽シーズンに、出掛けてみませんか。
 園植物公園(☎922-3600、☎923-6100)



花と緑に癒やされる

この季節、植物公園の正門を抜けると、黄色とオレンジの華やかなジニア(百日草)が出迎えてくれます(写真①)。同園では、広さ18.3ヘクタール(MAZDA Zoom-Zoomスタジアムの約5倍)の広大な敷地に、色とりどりの植物を栽培しています。熱帯地域の植物を鑑賞できる大温室も魅力の一つです。

園内には、遊具(写真②)が設置された広場もあり、休みの日には、親子連れでにぎわいます。

園内の見どころが一目で分かる

植物の見頃を逃さないよう、園内を散策する前には、同園ホームページや受付にあるチラシ「見どころ案内」をご覧ください。月3回程度発行し、見頃の植物や、その植物の豆知識を紹介しています。

10月末から11月上旬まで、バラ園で咲く「アイスバーグ」が見頃です。花付きが良く、株いっぱい純白の花が咲く姿は見応えがありますよ。



植物公園職員
 おおしほまさかつ
 大下正勝主査



秋の グリーンフェア

10.28(土) — 11.5(日)

- 毎日開催
 花と緑の講習会(写真③)、クイズラリー
- 10/28(土)、29(日)、11/3(祝)、5(日)
 音楽のステージ
- 11/4(土)
 花のセリ市、寄せ植え講演会
- 11/5(日)
 コスモスの摘み取り(写真④)

※時間やその他のイベントなど、詳しくは市ホームページで

市HP ページ番号 185920



時間：9:00~16:30(入園は16:00まで)
 住所：佐伯区倉重三丁目495
 入園料：大人510円、高校生相当年齢・65歳以上170円、中学生以下無料
 駐車場：普通車450円
 アクセス：JR五日市駅北口からバスで約20分
 その他：園内の移動には、電動カート「マーちゃん号」が便利。(土)(日)(祝)に約20分間隔で運行しています
 休み：(金)(祝)は除く、12月29日~1月3日
 ※詳しくは同園ホームページで



この記事は、主に右記SDGsのゴールの達成に役立つものです。
 【SDGs…持続可能な開発目標】

